

訂正日

平成 27 年 9 月 4 日

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園

火災保険仕様書

1) 概要

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園（以下「学園」という。）が所有する建物、屋外設備・装置、設備・什器等について火災保険契約を結ぶものである。

2) 保険契約者ならびに被保険者

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園

3) 保険の種類

普通保険約款でいわゆるオールリスク担保の保険種目とする。なお、火災保険普通保険約款（一般物件用）にオールリスク担保特約を付帯することは可とする。

4) 保険期間

平成 27 年 11 月 1 日から平成 28 年 11 月 1 日午後 4 時まで

5) 保険の目的（対象物）

被保険者が国内に所有する建物、屋外設備・装置、設備・什器等。なお構内に所在するすべての小建物、屋外設備・装置、設備・什器等については一括して保険価額を定める。詳細は、入札説明書別紙資料（5）火災保険目的明細書の通り。

6) 保険料払込方法

大口分割 12 回払いとする。

保険料の払い込みについては、平成 27 年 11 月から平成 28 年 3 月までの 5 か月分を平成 27 年 10 月に実施し、平成 28 年 4 月から平成 28 年 10 月までの 7 か月分を平成 28 年 4 月に実施するものとする。

7) 保険の内容

a) 補償範囲

i) 基本補償

- 火災、落雷、破裂・爆発
- 風災・ひょう災・雪災（損害額が 1 事故 20 万円以上の場合）
- 水災（台風、暴風雨、豪雨による洪水、融雪洪水・高潮・土砂崩れ等によるものを含む）
- 電氣的・機械的事故

- 上記以外の不測かつ突発的な事故（以下の損害含む）
 - 建物外部からの物体の飛来・落下・衝突または破壊
 - 給排水設備に生じた事故による漏水等による損害
 - 騒擾・集団行動・労働争議に伴う暴力行為または破壊行為
 - 盗難・盗難による毀損・汚損・破損
 - スプリンクラ不時放水危険、給排水設備不時放水危険
 - ガラス損害
 - 等

ii) 費用保険金

- 臨時費用保険金
- 残存物取り片づけ費用保険金
- 修理付帯費用保険金

iii) 研究開発継続費用

b) 保険金額

保険価額は再調達価額とする。

保険金額合計 52,907,713 千円（基礎工事含む）

保険金額の詳細は入札説明書別紙資料（5）火災保険目的明細書の通り。

研究開発継続費用の保険金額は1億円とする。

c) 付保率

付保率は建物、什器・備品ともに100%とする

d) 支払限度額

リスク単位	火落爆	風ひょう雪災	水災	電気・機械的	その他危険
支払限度額	200億円 /1事故	200億円 /1事故	200億円 /1事故	200億円 /1事故	200億円 /1事故

i) 臨時費用保険金

基本補償による損害保険金の10%に相当する額で1回の事故につき、1構内ごとに100万円を限度とする。

ii) 残存物取片づけ費用保険金

基本補償による事故に実費を対象とし、損害保険金の10%に相当する額または100万円のいずれか低い額を限度とする。

iii) 修理付帯費用保険金

基本補償による事故に実費を対象とし、保険金額に10%を乗じた額または100万円のいずれか低い額を限度とする。

e) 免責金額（自己負担額）

リスク単位	火落爆	風ひょう雪災	水災	電気・機械的	その他危険
免責金額	0円	0円（注1）	3万円	3万円	3万円

（注1） 風ひょう雪災は20万円フランチャイズ

8) 自動担保

a) 保険の目的の追加

追加物件の保険金額が契約締結時における保険金額の30%（50億円を超えるときは50億円）以内であるときは自動的に保険の目的に含まれる。

b) 保険料の精算

保険料の精算は、保険期間中に自動担保された目的・削除について保険期間終了後に行うものとする。保険金額の30%もしくは50億円を超える取得・削除がなされた場合は、その都度通知・精算するものとする。

9) 付帯する特約条項

- 価額協定保険特約条項
- 自動担保特約条項
- 情報メディア等損害担保特約条項（保険金額100万円 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1 所在）

10) 保険代理店

本件については、保険業法第276条以降に規定する損害保険代理店として、マーシュジャパン株式会社（登録番号21725015212）を指名している。

11) その他

- 証券を一本化できない場合は、2証券以上に分割することも可能とする。
- 特約条項の名称は問わない。
- 普通保険約款および指定特約条項により保険料を算出するものとし、これらの補償内容を縮小する特約の付帯は不可とする。
- 本仕様書の内容について疑義がある場合は、当学園の指示に従うこと。